USB2.0

StoreJet™ Series

StoreJet™ elite

ソフトウェア ユーザーマニュアル

(Version 1.3)

Transcend

Exceeding Your Expectations

目次

はじめに

トランセンドの **StoreJet™**をご購入いただき誠にありがとうございます。**StoreJet™**には **StoreJet™ elite** ソフトウェア(Windows® 2000/XP/Vista に対応)が付属されており、バックアップ、リストア、バックアップファイルの管理、暗号化の機能がご利用いただけます。**StoreJet™**を使用する前にはこのソフトウェアユーザーマニュアルを参照してください。

特色

- 手軽で簡単なバックアップ
- 複数のバックアップタスクのスケジュール設定が可能
- バックアップファイルの圧縮
- ワンタッチバックアップ(StoreJet 2.5 IDE/SATA/ StoreJet™ 25 *mobile* のみ対応)
- バックアップファイルの簡単管理
- バックアップデータのリストア
- 更新ファイルのみを選択してバックアップ
- フォルダやファイルの暗号化/復号化

ソフトウェア動作環境

USB ポート搭載のデスクトップまたはノートブック

以下のオペレーションシステムのうちいずれか

- Windows® 2000
- Windows® XP
- Windows® Vista

ご使用する前に

以下の安全のガイドラインにしたがってご使用ください。

通常の使用

- **StoreJet™ elite** ソフトウェアは Windows® 2000/XP/Vista にのみ対応しています。

バックアップ

- データ損失や損傷についてトランセンドでは責任を負いません。定期的にコンピュータやストレージメディアに **StoreJet™** のバックアップをとることをお勧めします。
- コンピュータとのデータ転送で High-Speed USB 2.0 のデータ転送率をご利用いただくために、コンピュータに必要な USB ドライバがインストールされているか確認ください。確認の方法については、コンピュータまたはマザーボードのマニュアルを参照ください。

セットアップ

ソフトウェアのインストール

1. ソフトウェア CD を CD-ROM(オートラン対応)に挿入します。ご使用の HDD タイプを選択し、**StoreJet™ elite** ボタンをクリックするとソフトウェアのインストールを開始します。



図 1. StoreJet elite のインストール

2. **StoreJet™ elite** のセットアップウィンドウが表示されます。**Next** ボタンをクリックして続けます。**StoreJet™ elite**セットアップウィザードがソフトウェアのインストール手順をガイドします。

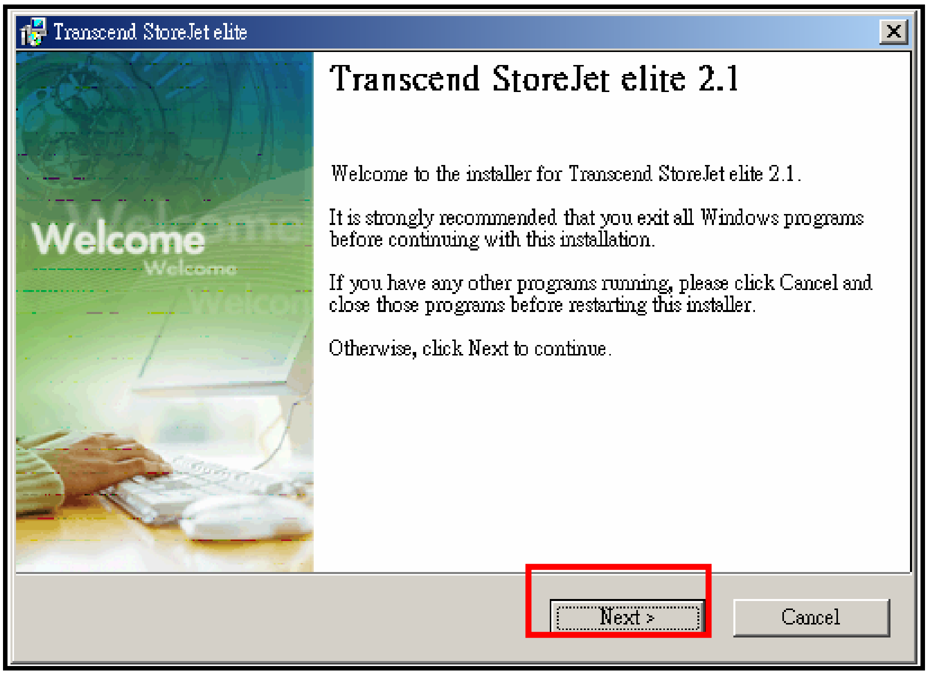


図 2. StoreJet elite のセットアップ

3. **StoreJet™ elite** ソフトウェアプログラムの保存先フォルダを選択します。**Next** ボタンをクリックして続けます。

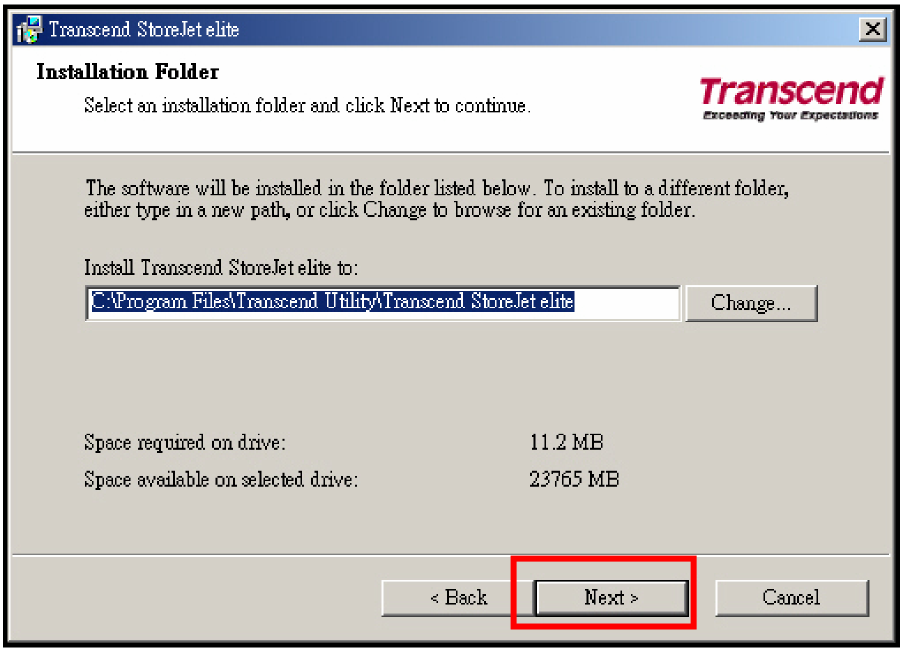


図 3. StoreJet elite の保存先

4. 言語を選択します。**Next** ボタンをクリックして続けます。

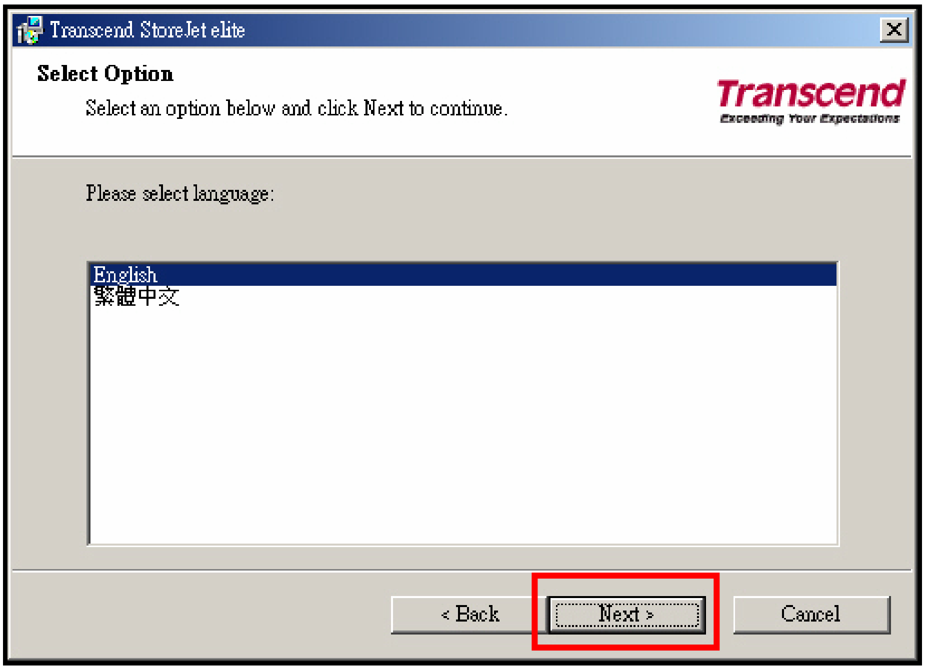


図 4. 言語の選択

セットアップ

5. **StoreJet™ elite** のインストールが完了後、**Finish** ボタンをクリックしてセットアップを終了します。

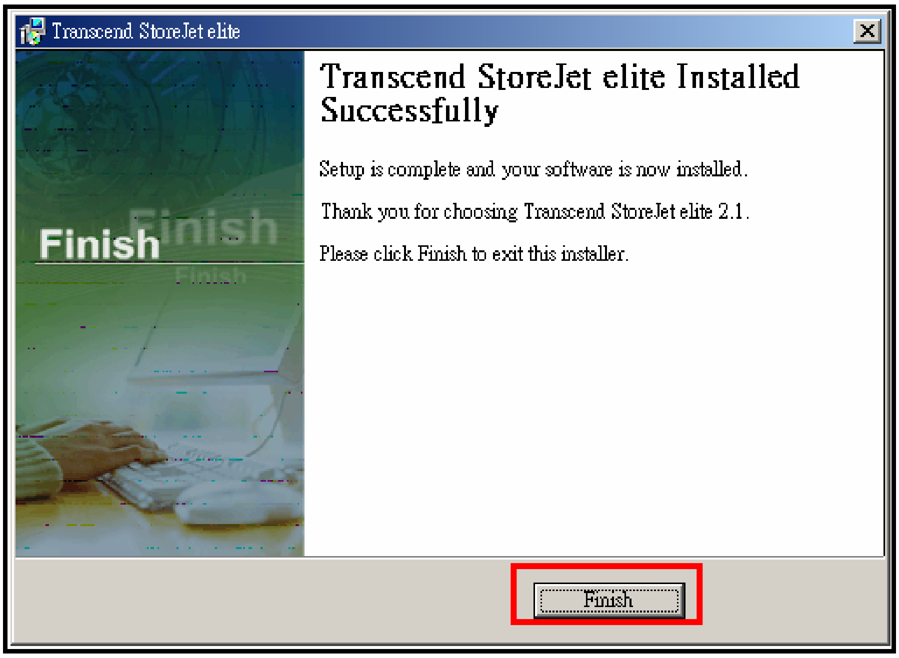


図 5. インストールの完了

6. 最初に **StoreJet™ elite** ソフトウェアを立ち上げるときは必ず **StoreJet™** をコンピュータに接続してください。この手順を完了させると、コンピュータに **StoreJet™ elite** の情報が登録されます。**StoreJet™** がコンピュータに接続されていない場合、プログラムは自動的に終了します。コンピュータに **StoreJet™ elite** の情報が登録されていないと、ソフトウェアを起動させるたびにセットアップウィンドウが表示されます。登録後は **StoreJet™** がコンピュータに接続されていなくてもソフトウェアを起動させることができます。

StoreJet™ elite

トランセンドの **StoreJet™ elite** ソフトウェアは **StoreJet™**を最大限に活用できる以下の機能を提供します。

- **StoreJet™**や他のストレージメディアにコンピュータのデータをバックアップ
- バックアップデータのリストアが可能
- 簡単にバックアップタスクが作成可能(バックアップを行うデータの指定や保存先をお好みに合わせて設定)
- バックアップスケジュールを設定可能
- バックアップデータを圧縮および暗号化でき、空きスペースの節約と安全なデータ保存を提供
- ローカルディスクや他のストレージメディアに保存するデータを暗号化/復号化可能
- バックアップファイルの管理に便利な **Backup Manager**

データのバックアップ

1. Windows のシステムトレイにある **StoreJet™ elite** アイコン  を右クリックして、**Open**を選択します。

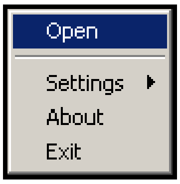


図 6. StoreJet elite の起動

2. バックアップを作成するには、**StoreJet™ elite** メインメニューの **Backup** ボタンをクリックします。

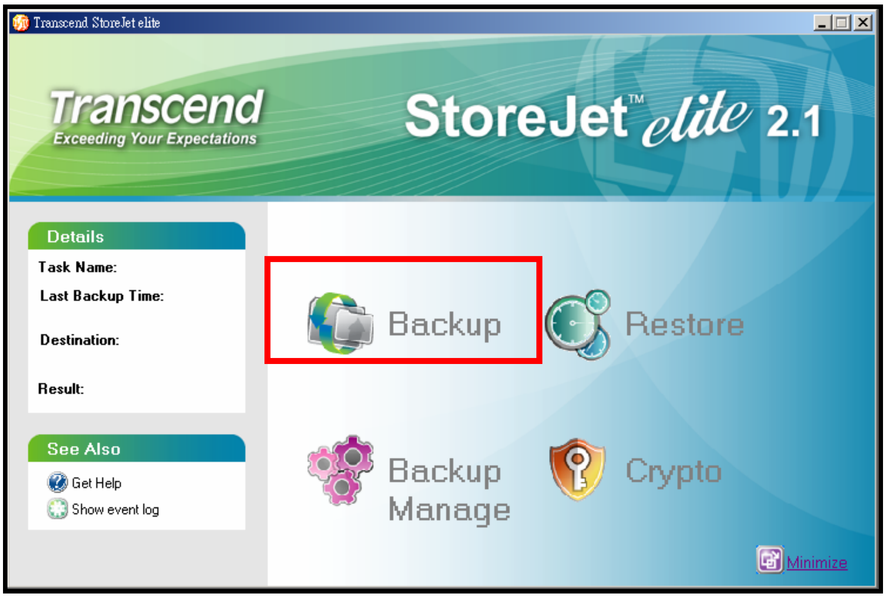


図 7. バックアップの作成

3. **Backup Task** ウィンドウが表示され、**New Task** ボタンをクリックすると新規バックアップタスクを作成します。

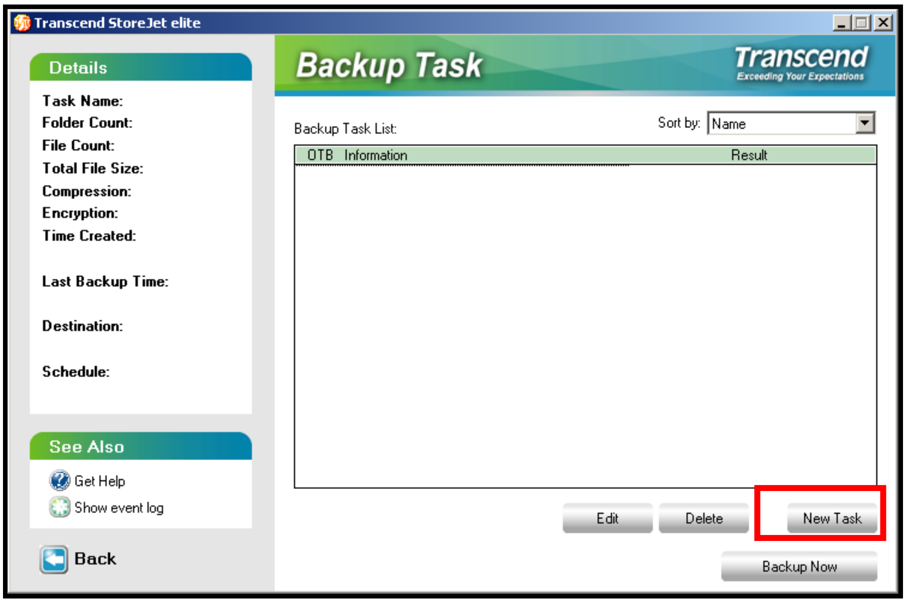


図 8. 新規バックアップタスクの作成

4. **Step 1:** バックアップタスクの名前とタスクの概要を入力します。バックアップファイルを圧縮する場合は **Backup and compress** チェックボックスにチェックを入れます。また、**Data Encrypt with password** の項目にチェックを入れ、Password (パスワード)と Confirm (パスワードの確認)を入力することでバックアップファイルを暗号化し、パスワードで保護することが可能です。**Next** ボタンをクリックして続けます。

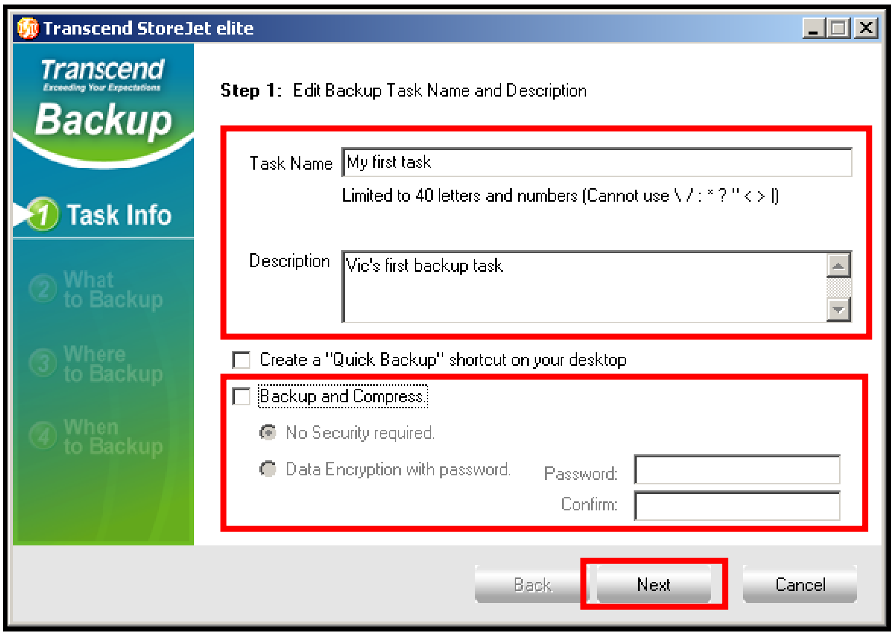


図 9. バックアップタスク名と概要の入力およびパスワード保護の設定

> 注意! データを暗号化した場合、復号化と解凍にパスワードの入力が必要となります。パスワードを忘れないように注意してください。

5. **Step 2:** 左側の欄でバックアップを行うドライブ、フォルダ、ファイルにチェックを入れます。また、左側の欄には“IE お気に入り”や“Outlook Express のメールボックス”などのフォルダにもあり、チェックを入れることが可能です。バックアップを行うファイル名や保存場所は右側の欄に表示されます。**Next** ボタンをクリックして続けます。

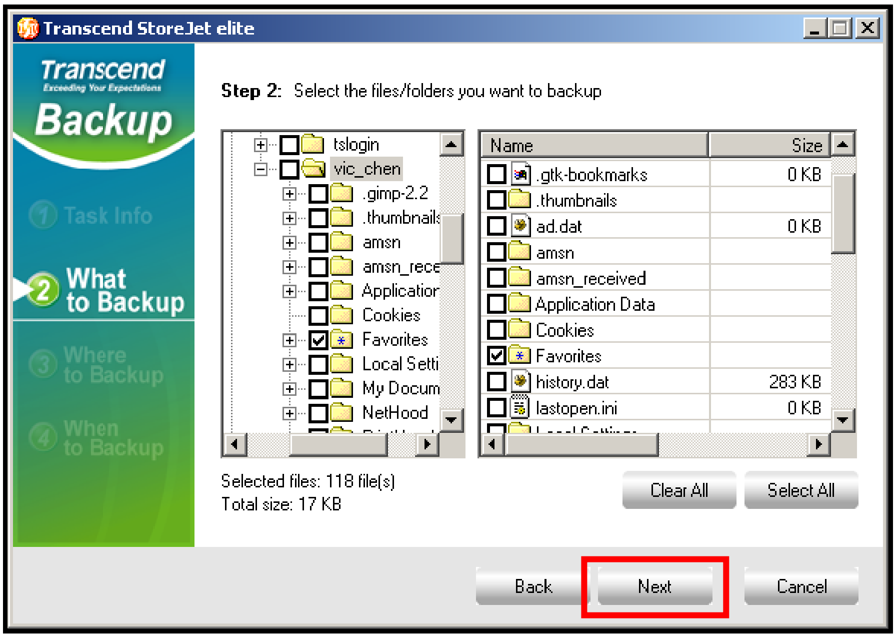


図 10. バックアップするフォルダやファイルの選択

6. **Step 3:** バックアップファイルの保存先を選択します。**Incremental backup** にチェックを入れると、選択したファイルがフルバックアップのファイルよりも更新されている場合にバックアップされます。(このバックアップを利用する場合は一度フルバックアップを実施する必要があります。) **Remove the previous backup files** にチェックを入れると、バックアップファイルの保存先に存在する以前のバックアップファイルを削除します。**Next** ボタンをクリックして続けます。

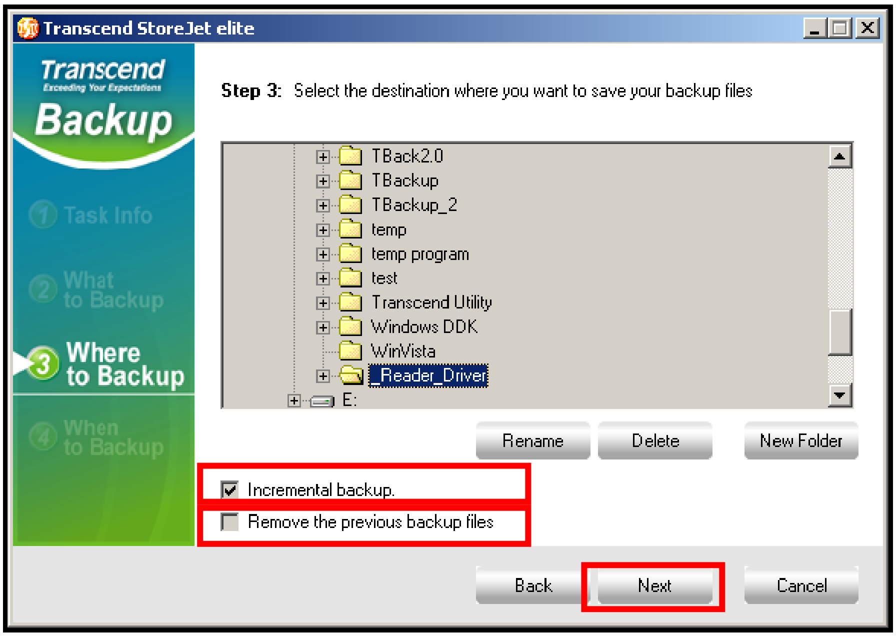


図 11. バックアップファイルの保存先の設定

注意! バックアップスケジュールを作成した場合、設定時刻にユニットの電源をオンにし、コンピュータに接続しておいてください。また、バックアップに十分な空き容量が残っているよう確認してください。

7. **Step 4:** データを自動的にバックアップするスケジュールを作成します。まず、ドロップダウンメニューからバックアップタスクの頻度(**Daily** [毎日]、**Weekly** [毎週]、**Monthly** [毎月])を選択します。定期的ではなく、手動でバックアップする場合は **None** を選択します。

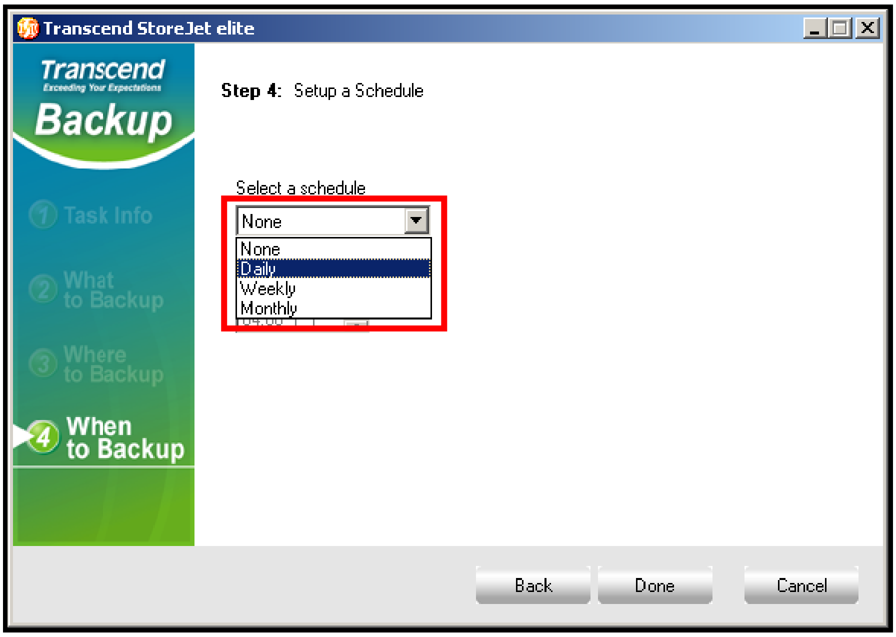


図 12. スケジュールの設定

8. **Daily:** バックアップスケジュールを **Daily (**毎日**)**にした場合、データは毎日同じ時間にバックアップされます。クロックパネルのアップ/ダウンアローをクリックしてバックアップ開始時刻を入力します。**Done** をクリックするとスケジュールの設定を完了します。

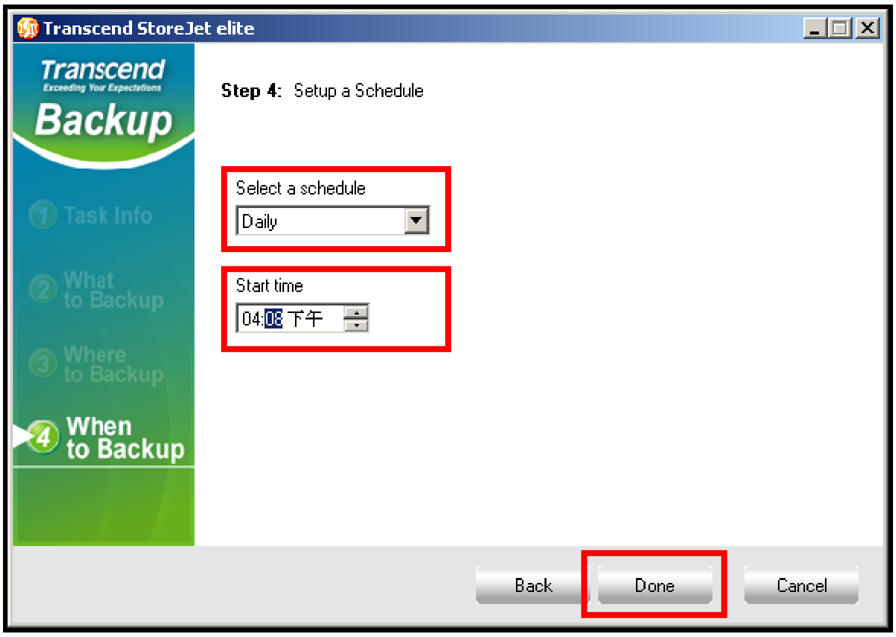


図 13. バックアップスケジュール(Daily)

9. **Weekly:** バックアップスケジュールを **Weekly (毎週)**にした場合、データは毎週設定した曜日の設定時間にバックアップされます。バックアップを行う曜日(複数設定可)にチェックを入れ、クロックパネルのアップ/ダウンアローをクリックしてバックアップ開始時刻を入力します。**Done** をクリックするとスケジュールの設定を完了します。

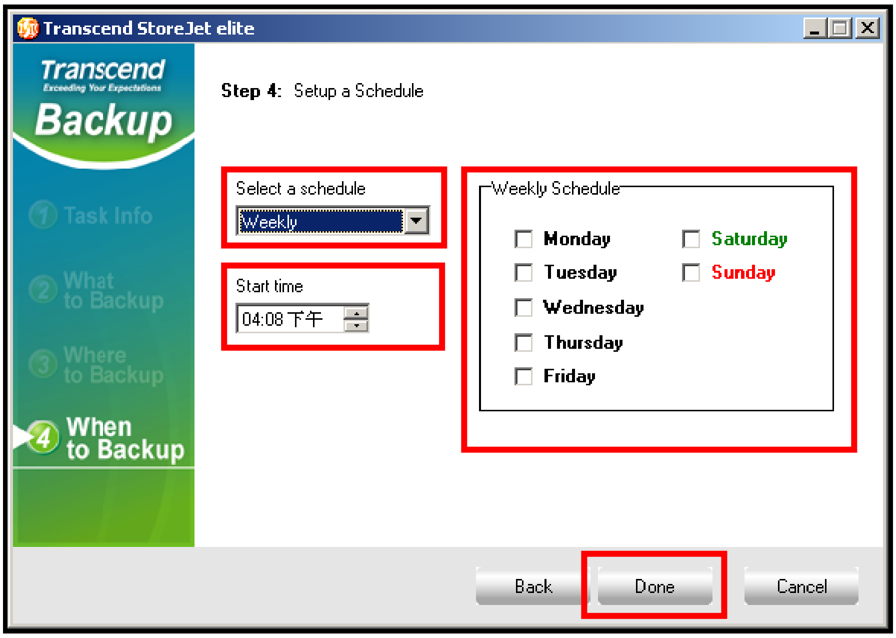


図 14. バックアップスケジュール(Weekly)

10. **Monthly:** バックアップスケジュールを **Monthly (毎月)**にした場合、データは毎月設定した日の設定時間にバックアップされます。バックアップを行う日(複数設定可)にチェックを入れ、クロックパネルのアップ/ダウンアローをクリックしてバックアップ開始時刻を入力します。**Done** をクリックするとスケジュールの設定を完了します。

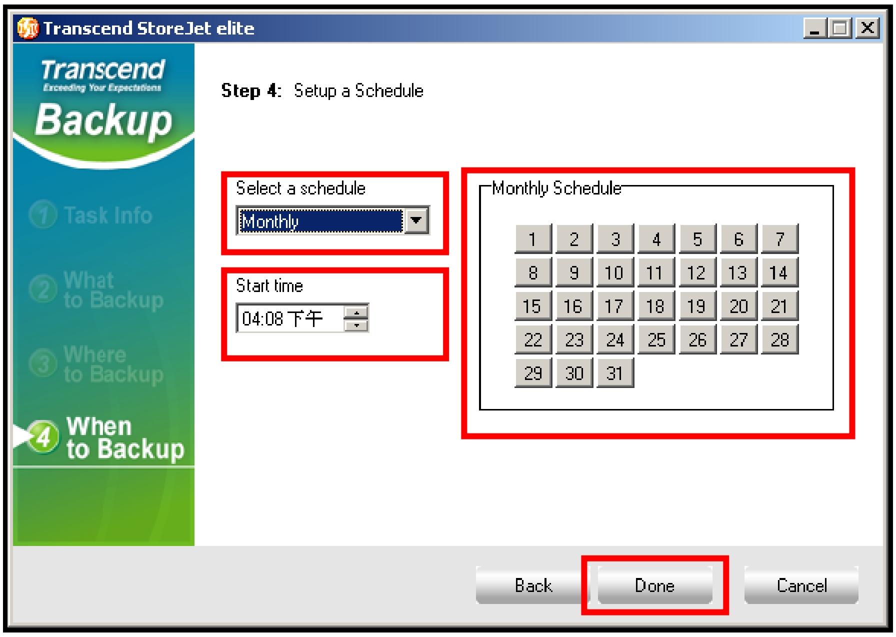


図 15. バックアップスケジュール(Monthly)

11. これでバックアップタスクのスケジュール設定は完了です。作成したバックアップタスクは右側の欄に一覧表示され、左側の欄に詳細が表示されます。バックアップタスクはバックグラウンドプロセスとして起動し、設定時刻に実行されます。また、バックアップタスクを選択し、**Backup Now** ボタンをクリックするといつでもバックアップを行うことができます。

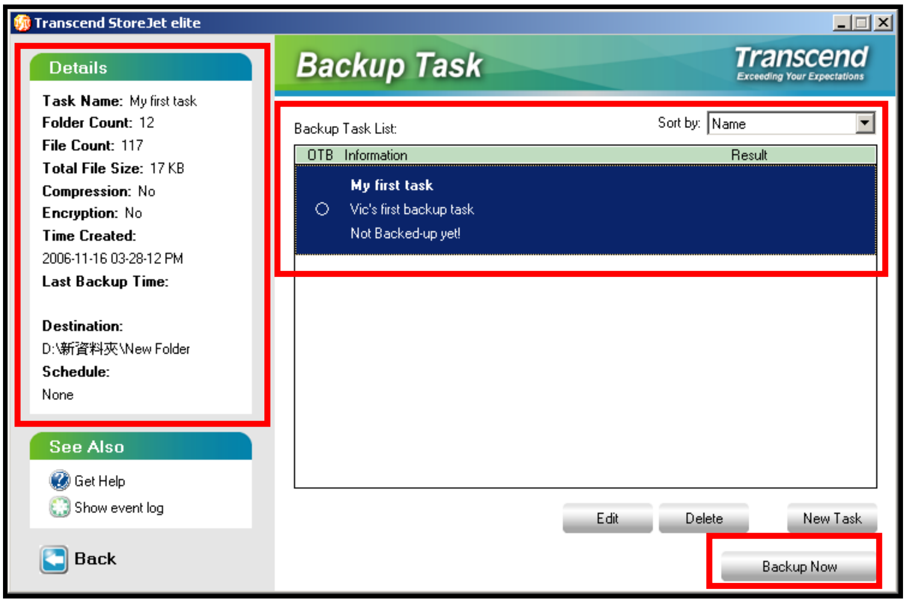


図 16. バックアップタスク

12. バックアップタスクの概要が表示されます。**Start** をクリックするとバックアップを開始します。

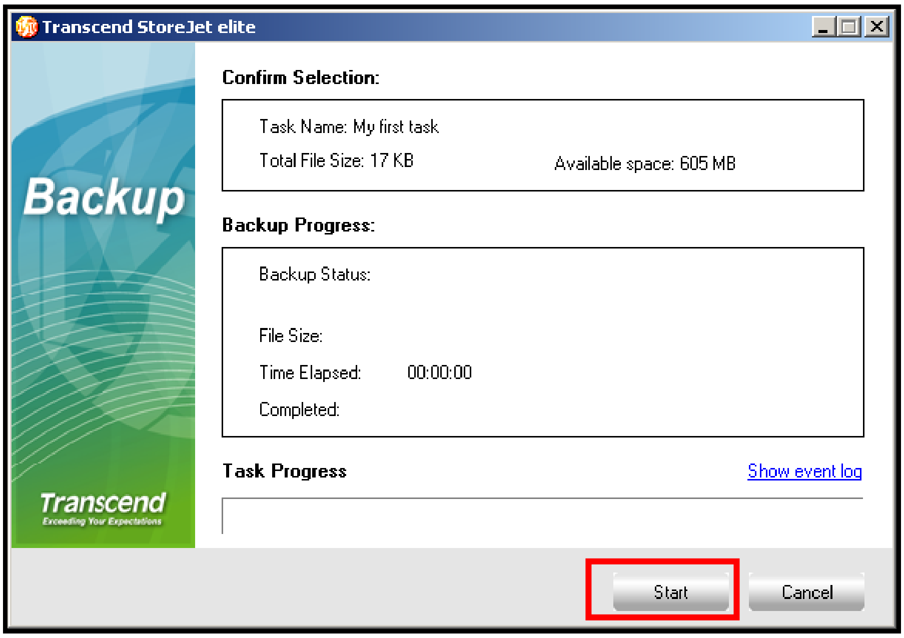


図 17. バックアップの開始

13. バックアップが完了すると、**Backup Completed** のメッセージウィンドウが表示されます。**OK** をクリックするとバックアップ機能を終了します。

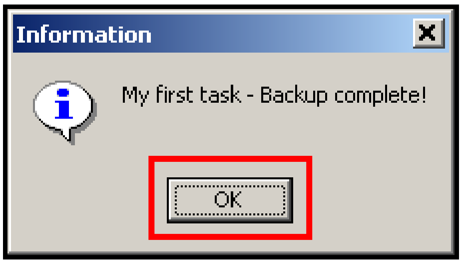


図 18. バックアップの完了

14. バックアップタスクの設定時からバックアップ元のデータの保存場所が変更された場合、名前が変更された場合、削除された場合や保存先フォルダが見つからない場合はエラーメッセージが表示されます。**OK** をクリックするとバックアップを終了します。



図 19. バックアップエラー

ワンタッチデータバックアップ

StoreJet™ 2.5 には便利なワンタッチバックアップボタンが搭載されています。ワンタッチバックアップ機能は **Backup Task** ウィンドウで有効にすることができます。

> 注意! ワンタッチデータバックアップは **StoreJet™ 2.5 IDE/SATA/ StoreJet™ 25 *mobile*** のみに対応しています。他のデバイスでは使用できません。

1. **Backup Task** ウィンドウでは右にバックアップタスクの一覧が、左にタスクの詳細が表示されています。

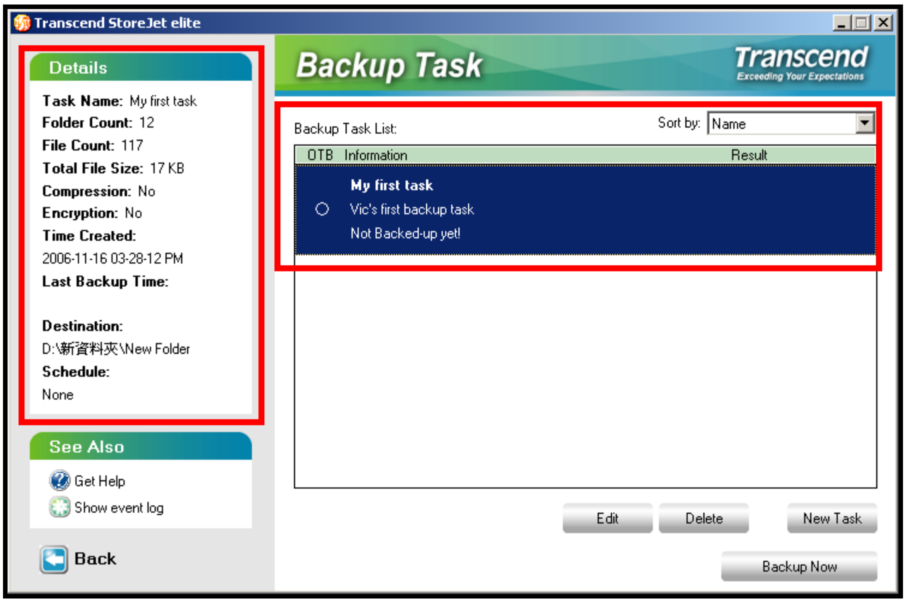


図 20. バックアップタスク一覧

2. ワンタッチバックアップ機能を有効にするにはバックアップタスクの横にある **One Touch Backup (OTB)**のチェックボックスにチェックを入れます。

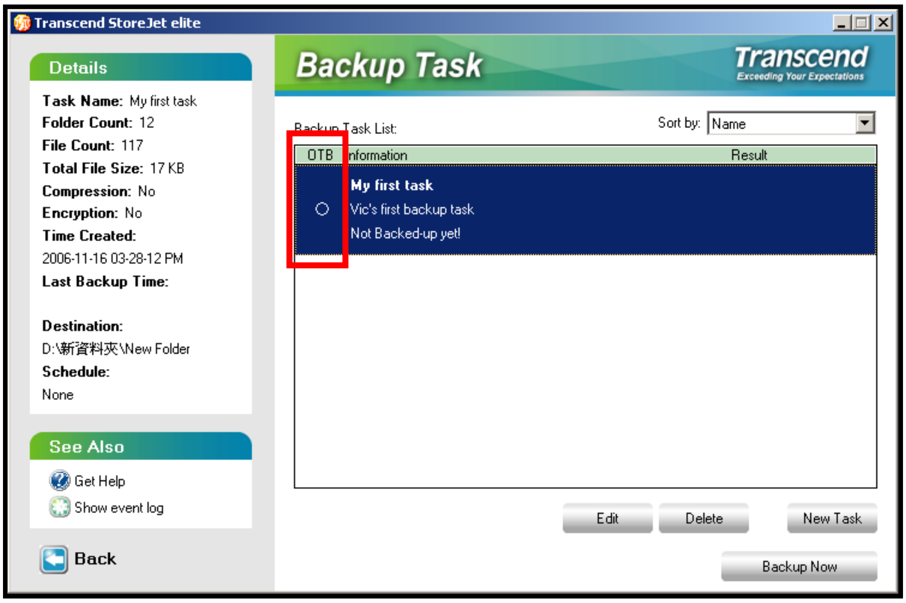


図 21. ワンタッチバックアップ

3. 設定後に **StoreJet™ 2.5** の **One Touch Backup** ボタンを押すと、チェックを入れたバックアップタスクを開始します。

データのリストア

1. バックアップのリストアを行うには、**StoreJet™ elite** メインメニューの **Restore** ボタンをクリックします。

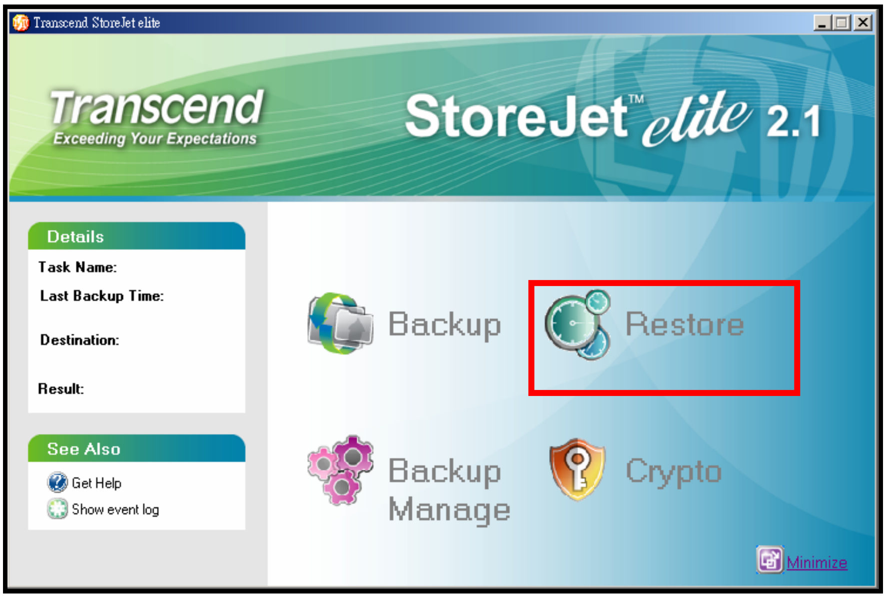


図 22. バックアップのリストア

2. **Backup Task** ウィンドウが現れ、バックアップデータの一覧が表示されます。リストアするバックアップタスクを選択し、**Restore** ボタンをクリックして続けます。

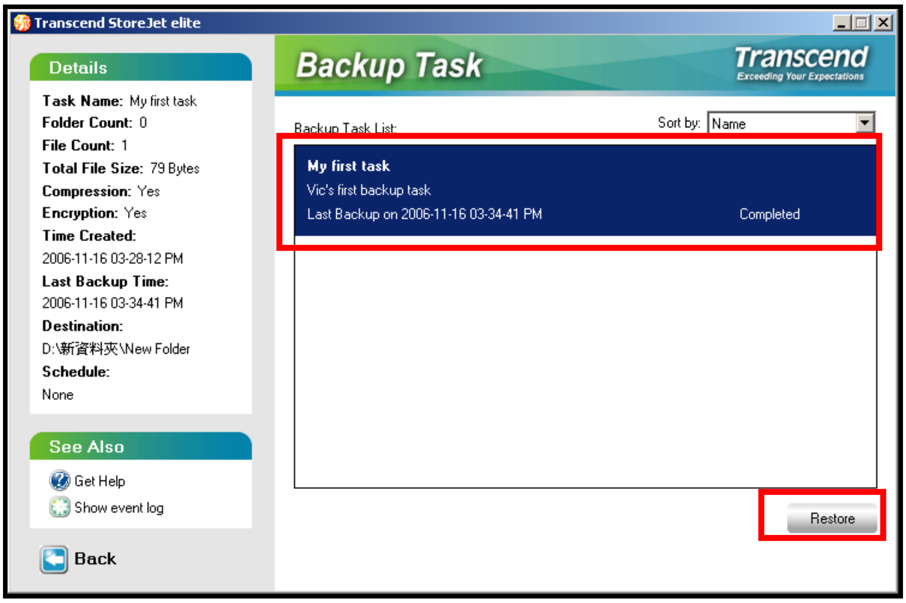


図 23. リストア

3. **Step 1:** 保存してあるバックアップタスクからリストアするものを選択し、**Next** ボタンをクリックして続けます。(緑のアイコンはバックアップコピーが暗号化されていないことを表し、赤いアイコンはコピーが暗号化されていることを表します。)

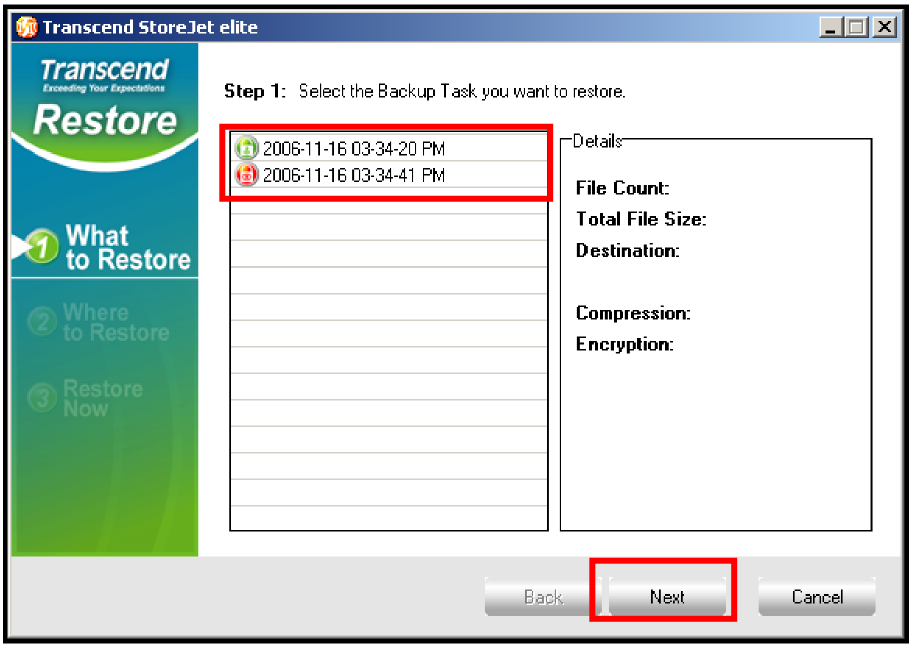


図 24. バックアップコピーの選択

4. 暗号化したコピーを選択すると、**Decrypt (復号化)**ウィンドウが表示されます。パスワードを入力して **OK** をクリックして続けます。



図 25. パスワードの入力

5. **Step 2:** デフォルトでは保存先はバックアップファイルの保存先となっています。**Other** をクリックし、エクスプローラパネルでバックアップファイルをリストアする保存先を選択できます。保存先フォルダにリストアするバックアップファイルと同じ名前のファイルが存在している場合、**Keep the latest file** (最新のファイルに更新)、**Overwrite** (上書き)、**Skip** (スキップ)から設定した項目に従ってリストアが実行されます。**Next**をクリックするとリストアを開始します。

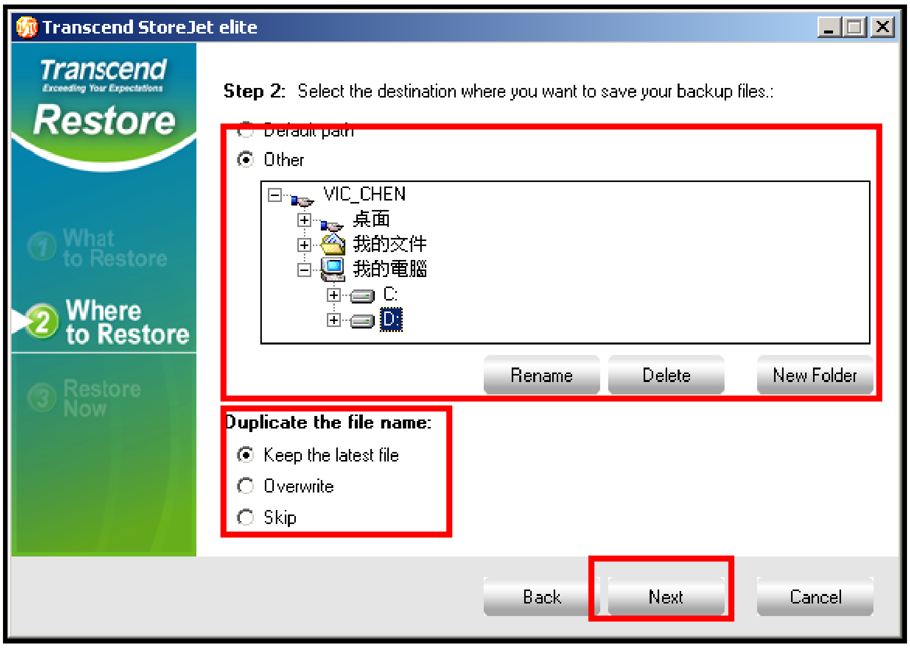


図 26. リストアする保存先の選択

6. **Step 3:** リストアが完了すると、リストアタスクの概要が表示されます。**Close** ボタンをクリックしてリストアを終了します。

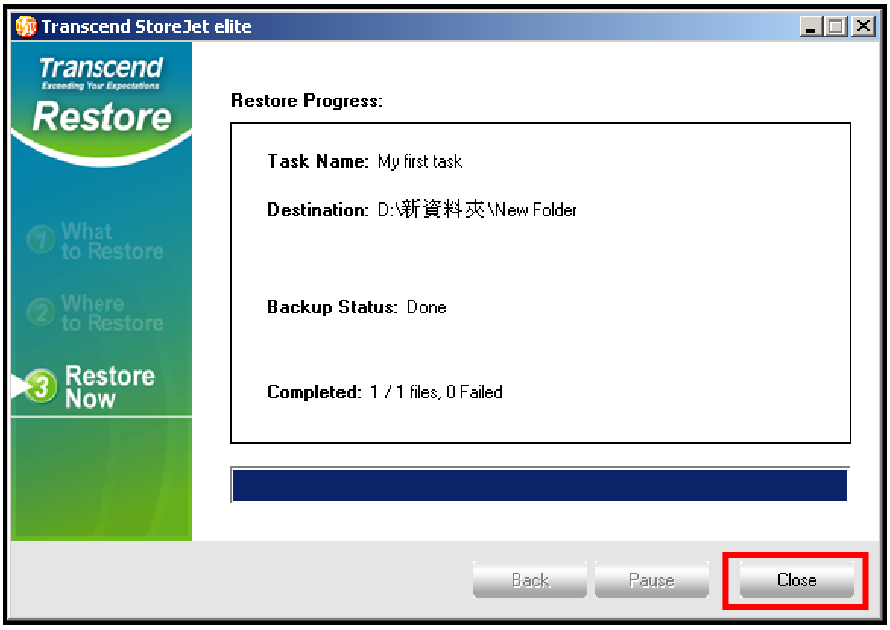


図 27. リストアの完了

バックアップの管理

1. バックアップの管理を行うには、**StoreJet™ elite** メインメニューの **Backup Manage** ボタンをクリックします。

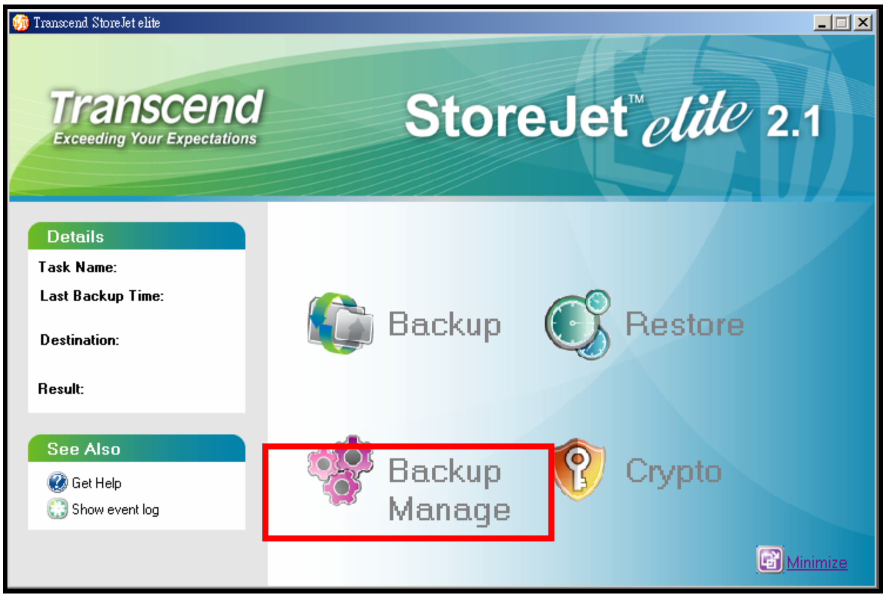


図 28. バックアップの管理

2. すべてのバックアップタスクの一覧を表示した **Backup Manager** ウィンドウが表示されます。確認したいバックアップタスクを選択すると、詳細が左側の欄に表示されます。一つのバックアップタスクには一つ以上のバックアップコピーが含まれており、選択して**Delete**ボタンをクリックすると削除することができます。

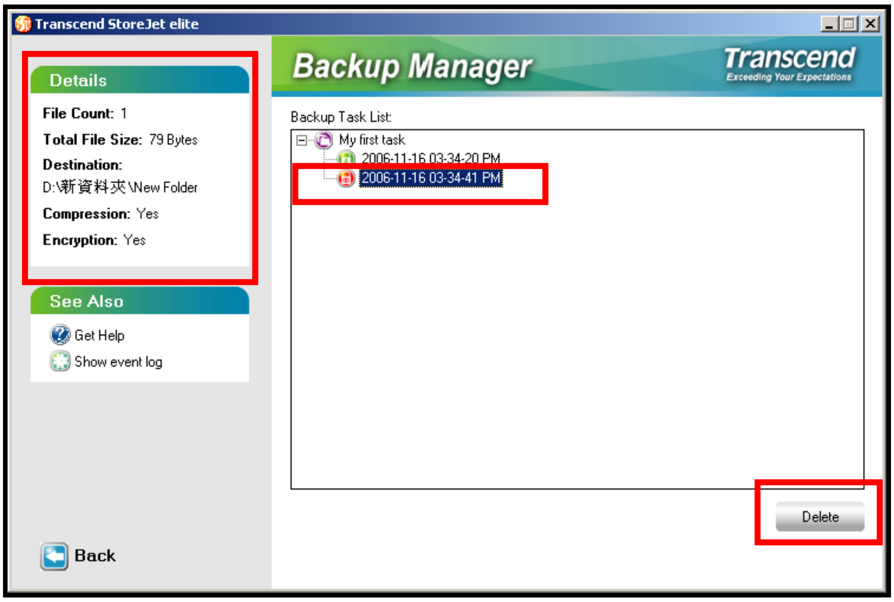


図 29. バックアップの削除

データの保護

ファイルやフォルダの暗号化/復号化を行うには、**StoreJet™ elite** メインメニューの **Crypto** ボタンをクリックします。

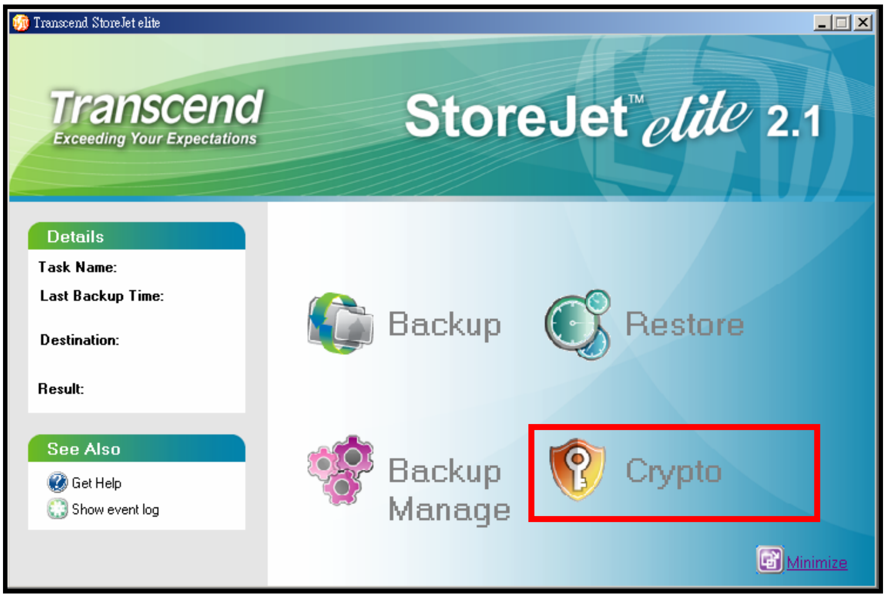


図 30. Crypto

データの暗号化

1. 暗号化するファイルやフォルダを選択し、**Encrypt** をクリックします。
2. パスワードとパスワードの確認を入力し、データを暗号化します。

データの復号化

1. 復号化するファイルやフォルダを選択し、**Decrypt** をクリックします。
2. 暗号化に使用したパスワードを入力し、データを複合化します。

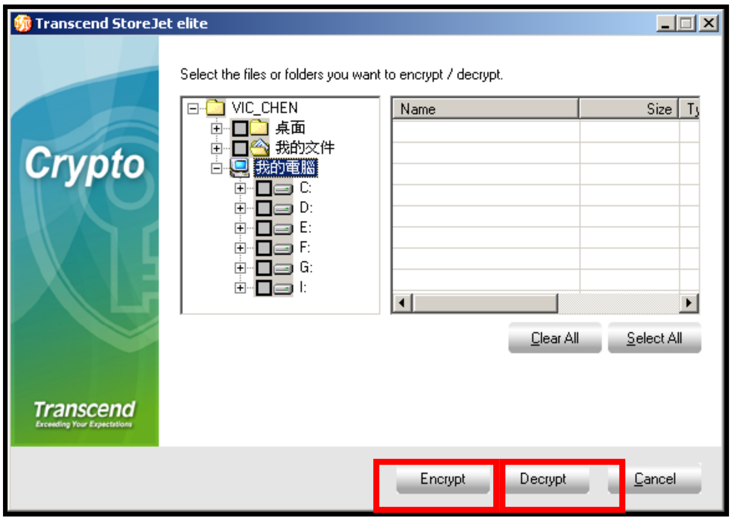


図 31. データの暗号化/復号化

⚠	注意!　データを複合化するには暗号化に使用したパスワードが必要となります。パスワードを忘れないようにしてください。トランセンドはデータにつきましては責任を負いかねますので十分ご注意ください。

設定

設定では、言語の設定や **StoreJet™ elite** の Windows® 2000/XP/Vista での動作を設定することができます。

1. Windows のシステムトレイにある **StoreJet™ elite** アイコン  を右クリックして、**Settings**を選択します。

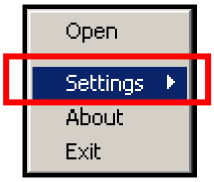


図 32. Settings

2. 設定言語を変更する場合は **Language** を選択し、ドロップダウンメニューのリストから設定する言語を選択します。



図 33. Language

3. Windows の起動時に **StoreJet™ elite** を自動的に立ち上げたい場合は **Settings** メニューの **Start with windows** をクリックしてチェックを入れます。



図 34. Start with windows

4. プログラムの起動時に **StoreJet™ elite** ウィンドウを自動的に最小化する場合は **Settings** メニューの **Minimize on start** をクリックしてチェックを入れます。

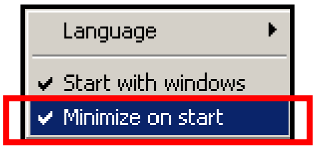


図 35. Minimize on start

5. **About** をクリックすると､使用している **StoreJet™ elite** ソフトウェアのバージョンが表示されます。

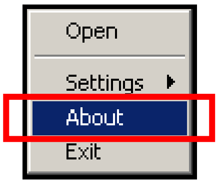


図 36. About

終了

> 注意!　データの損失を防ぐために、必ず以下の手順に従って **StoreJet™ elite** を終了させください。

StoreJet™ elite を終了させる場合は以下の手順に従ってください。

1. Windows のシステムトレイにある **StoreJet™ elite** アイコン を右クリックして、**Exit**を選択します。



図 37. Exit

2. **Confirm (確認)**ウィンドウが表示されます。**Yes** をクリックすると **StoreJet™ elite** を終了します。



図 38. StoreJet elite の終了

トラブルシューティング

もし問題が生じた場合は、修理に出す前にまず下記の項目をチェックしてください。下記の項目を試しても改善されなかった場合は、販売店、サービスセンター又は現地のトランセンドオフィスまでお問い合わせください。ウェブサイトでも FAQ とサポート情報を公開しております。

Q: Windows®でソフトウェア CD がオートランになりません

コントロールパネルにあるデバイスマネージャーをクリックして CD-ROM ドライブのオートラン機能を有効にしてください。他の方法としてはソフトウェア CD から **StoreJet.EXE** をマニュアルで実行することができます。

Q: OS が StoreJet™ elite ソフトウェアをロードできません

StoreJet™ elite ソフトウェアは Windows® 2000/XP/Vista にのみ対応しています。

Q: 設定したバックアップが行われません

1. スケジュールを設定したユニットやコンピュータは設定時間に電源オン状態で接続されていますか。
2. **StoreJet™**に設定したタスクを実行するための十分な空き容量がありますか。

Q: ワンタッチバックアップ機能が使用できません

1. ワンタッチバックアップ機能は **StoreJet™ 2.5 IDE/SATA/ StoreJet™ 25 *mobile*** のみで使用できます。
2. オンタッチバックアップのチェックボックスにチェックを入れて機能を有効にしていますか。

Q: リストアに失敗します

データの保存場所を変更したか、名前を変更したか、削除した可能性があります。

Q: バックアップしたデータが保存されていません

StoreJet™ elite ソフトウェアを正しく終了させていない可能性があります。

Q: StoreJet™へコピーしたファイルが見つけられません

再度ファイルをコピーし、“終了”を参照して **StoreJet™ elite** を終了させてください。

Q: 削除したはずのファイルがまだあります

再度ファイルを削除し、“終了”を参照して **StoreJet™ elite** を終了させてください。

保証規定

“枠を越えて、更に上に”はトランセンドのカスタマーサービスにおける姿勢です。私たちは常に自身を業界基準よりも高い位置に置くように心がけています。それはお客様の満足を得られるための私たちの義務だと思っております。

トランセンドの製品は全て保証付きで、不良品のないようにテストを受け、公示している仕様に準拠していることを確認しています。トランセンドの **StoreJet™**が、推奨された環境において通常の使用をしている間に、製造や部品の不備のせいで不具合が起きた場合、保証期間内であれば修理もしくは同等の製品との交換を行います。ここでは保証の条件と制限事項について述べます。

保証期間: トランセンドの **StoreJet™**の保証は、購入日から 2 年間有効です。保証サービスを受けるには、購入日を証明するものが必要となります。トランセンドは製品を検査し、修理可能であるか、交換が適当であるかどうかを査定します。修理か交換の決定はトランセンドにお任せください。トランセンドでは該当製品と機能的に同等である製品と交換する権利も保有させていただきます。

制限事項: 本保証は、事故、不正扱い、酷使、不正な取付け、改造、天災、間違った使用、電気的問題などによる不良には適応いたしません。また、製品ケースの取り外し、品質シールや製品シリアル番号を含めた製品表面の物理的ダメージ、誤用、改変が認められる製品の保証はいたしません。トランセンドは、ハードディスクやフラッシュメモリデバイスの故障によるいかなるデータの損失について復旧の責任を負いません。トランセンドの **StoreJet™**は業界基準に沿っていることが確認されたデバイスと一緒にご使用してください。トランセンドはサードパーティのデバイスとの併用で生じたトランセンド製品不具合によるダメージについての責任は負わないこととします。また、後発的、間接的又は偶発的なダメージや、負債、投資の損失、データの損失によるビジネス弊害などについても一切の責任を負わないこととします。また、サードパーティの装置のダメージや故障については、その可能性を認知していたとしても責任を負いません。

おねがい

- 故障品の修理/交換の受け付けは弊社に送付いただくことで受け付けております。返送時は弊社負担ですが送られるときは送料をご負担ください。
- 本製品は将来改良の為予告なく変更する場合があります。
- 本保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理につきましては、お買い上げの販売店もしくは弊社サポートセンターにお問合せください。

保証サービスを円滑に行うために、購入日から **30** 日以内に製品登録を行ってください。

http://www.transcendusa.com/registration

❖ ここに記載されている内容は予告なく変更されることがあります。

Transcend
Exceeding Your Expectations

Transcend Information, Inc.

www.transcendusa.com